

アンサンブルプロジェクト リコレクションシンポジウム

日時：2019年12月18日(水) 13:00-20:00

12月19日(木) 8:30-12:10

場所：加齢医学研究所スマート・エイジング棟 1階 国際会議室、ロビー

主催：東北大学附置研究所・センター連携体

実行委員会：東北大学附置研究所若手アンサンブルプロジェクト WG

プログラム：

12月18日(水)

12:00-13:00 受付

13:00-13:15 所長挨拶 (材料科学高等研究所 折茂所長)

13:20-14:50 昨年度までの第2ステージ採択者 (30分×3名)

14:50-16:20 ポスター発表 (昨年度までのグラント採択者)

16:30-17:30 昨年度までの第2ステージ採択者 (30分×2名)

17:45-20:00 意見交換会

12月19日(木)

8:30-9:30 OB/OGセッション (WG経験者の意見開陳と近況)

9:30-10:30 今年度第2ステージ採択者 (30分×2名)

10:30-11:45 ポスター発表 (今年度のグラント採択者)

11:45-12:00 プロジェクトの5カ年の総括 (菅居委員長)

12:00-12:10 講評 (加齢医学研究所 川島所長)

東北大学附置研究所若手アンサンブルプロジェクトの概要

本プロジェクトは、東北大学附置研究所・センター連携体のもとで進められてきた研究所連携プロジェクトの一環として、若手研究者を中心とした研究交流に重点を置き、平成 27 年度に発足しました。各研究所からワーキンググループのメンバーが集まり、「仲間の輪を拡げれば、もっと研究が楽しくなるかも!？」という動機をエンジンとして、研究所間の連携を深める活動を企画・運営しています。

これまでの各年度の活動として、まず研究所所属研究者の研究内容を相互に知り合うキックオフミーティングと位置づけた研究所若手アンサンブルワークショップを 7 月に開催してきました。それに平行して、複数研究所間の共同研究課題を公募する『アンサンブルグラント』を実施しています。このグラントでは、萌芽的な研究を対象とする第 1 ステージ、および前年度以前に第 1 ステージを実施し最終的に外部研究費獲得を目指す第 2 ステージが設定されています。また、秋季には 研究所若手アンサンブル研究会を開催して、そのプログラムには招待講演、アンサンブルグラント採択課題発表会、見学会などを盛り込みました。

今後、これらの活動をさらに充実させて、研究所間の連携を深化させていきたいと考えております。引き続き、皆様のご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。

12月18(水)

口頭発表

前半セッション(13:20-14:50)

No	氏名	所属	研究課題名
1	今宿 晋	金属材料研究所	レーザー誘起プラズマ分光法を用いた リチウムイオン電池材料の直接分析による反応機構の解明
2	山田 昭博	加齢医学研究所	伝熱工学技術を応用した体内埋込型小児用肺循環補助装置の ハイブリッド型高度熱管理システムの開発
3	高橋 秀幸	電気通信研究所	IoT 機器を活用した人と環境調和型の 防災 減災機能とジオデザインに関する共同研究

後半セッション(16:30-17:30)

No	氏名	所属	研究課題名
4	井上 雄介	加齢医学研究所	生体埋込センサの長寿命化のための 多孔質ポリマーによるハイブリッドフィルタの開発
5	片山 竜二	大阪大学	量子光応用に向けた酸化物 窒化物ハイブリッド半導体ヘテロ構造の実現

ポスターセッション(14:50-16:20)

No	氏名	所属	研究課題名
1	大場 健太郎	加齢研	心理学と脳科学の融合による回想法の効果メカニズムの解明
2	石原 真吾	多元研	ADEMによる破砕解析と地盤陥没災害への応用
3	小林 弘明	多元研	放射光X線分光と第一原理計算から導くLi2O型次世代正極材料の構造・動作原理の解明
4	小関 良卓	多元研	ヒノキチオールを結合させた抗がん剤によるナノ薬剤の作製と薬効評価
5	林 陽平	加齢研	生殖細胞における代謝と分化のアンサンブル
6	Tseng Chia-huei	通研	Pre-verbal Infants' Abstract Rule Learning: Perceptual Narrowing Theory
7	佐藤 昭	通研	グラフェン/シリコンフォトニクス ヘテロジニアス集積技術の開発
8	熊谷 明哉	AIMR	二次元材料のナノ電気化学イメージング
9	西嶋 政樹	多元研	ニトロキシルラジカル-血清アルブミン人工複合酵素によるアルコールの空気酸化
10	岡 博文	AIMR	単分子磁石メモリの実現へ向けて 一分子レベル計測に基づく新規分子設計指針の構築
11	石橋 遼	加齢研	匂いの快・不快と意味認識に関する神経表象の解明 匂いの印象/効果評定質問紙の作成
12	伊藤 桂介	ITIM	極端条件下光学及び輸送特性の同時観察技術の開拓による分子性超伝導体の電子状態解明
13	安達 正芳	多元研	Ga-Al液相法により成長したAlN中のC不純物の解析と熱力学評価
14	鈴木 和也	AIMR	アンサンブルプロジェクトにおける有機 無機ハイブリッドスピントロニックデバイスの開発
15	早川 晃弘	流体研	非接触燃焼計測技術を用いた生体情報検出に向けた挑戦的研究

12月19日(木)

口頭発表(9:30-10:30)

No	氏名	所属	研究課題名
1	田邊 亜澄	加齢医学研究所	“いらんことしい”の行動原理 サリエンシーが高い情報への注意制御が記憶パフォーマンスに及ぼす影響
2	田中 利和	東北アジア研究センター	履いて身体を理解・表現するアフリカ地下足袋協奏の実践的研究

ポスターセッション (10:30-11:45)

No	氏名	所属	研究課題名
1	樋田 浩一	加齢研	四畳半の練習室から大規模ホールまでの合奏を可能にする認知メカニズム ～聴覚フィードバックを用いた身体制御の予測手がかりの解明～
2	鎌形 清人	多元研	DNAオリガミ技術を用いたDNA結合タンパク質の機能解析法の開発
3	岡島 淳之介	流体研	機械循環装置のせん断流による血中タンパク変性および出血合併症の機序解明
4	鈴木 隆哉	加齢研	ハニカム構造を利用した簡易な肺・気道上皮培養環境の構築
5	安田 容子	災害研	江戸時代の大火を対象とした季節変動と水学的要因分析
6	谷村 洋	金研	相変化材料 MnTe の超高速光励起挙動の研究
7	新居 陽一	金研	キラル有機分子における巨大なスピフィルター機能の研究
8	BERNARD Chrystelle	学際研	高強度セルロースナノファイバー強化生分解性プラスチックの創製とサステナブル性評価
9	阿部 博弥	学際研	微生物の付着・抗付着を簡便に制御可能な基板の創製
10	竹本 大策	SA学際	モデル生物を用いたハイコンテンツスクリーニングによる ケイ素原子含有医薬リードの探索と最適化
11	鈴木 隆哉	加齢研	トポロジー解析を用いた、毛細血管ネットワーク構築の最適化
12	山本 雅納	多元研	計算化学と実験化学の融合による三次元炭素材料の分子論的理解と包括的研究完成
13	吉松 公平	多元研	急峻な有機液体/酸化物ヘテロ界面の形成による強相関酸化物の相転移制御
14	中安 祐太	学際研	温泉排水熱と未利用バイオマスの活用による青根温泉でのカカオ栽培のポテンシャル開拓
15	田中 利和	東北ア	エチオピア天水農業地帯を対象とした渇水災害と人びとの在来適応戦略の研究
16	鈴木 龍樹	多元研	ナノ結晶化した有機色素会合体の超放射を利用したシンチレータの開発
17	海邊 健二	AIMR	多様な観点に基づく研究力分析・評価のための 評価指標・手法の開発とイノベーション創出に向けた提言
18	佐々木 大輔	災害研	火山災害における経済被害額の算定手法の精緻化に向けて： インドネシア・クラカタウ火山を事例に
19	杉安 和也	災害研	次世代通信規格による日常・非常時の横断的運用を想定した 定点観測防災IoT機器開発に関する共同研究
20	奥村 知世	多元研	火星探査航空機向け誘電エラストマアクチュエータに対するポリアミドの適用可能性検討
21	岩瀬 和至	多元研	新規金属フタロシアニン錯体を用いた二酸化炭素固定触媒の開発

東北大学若手研究者アンサンブルワークショップ
リコレクションシンポジウム実行委員会

代表 筈居 高明 (多元物質科学研究所)
谷村 洋 (金属材料研究所)
大場 健太郎 (加齢医学研究所)
阿部 圭晃 (流体科学研究所)
横田 信英 (電気通信研究所)
佐々木 大輔 (災害科学国際研究所)
内藤 寛子 (東北アジア研究センター)
鈴木 一行 (学際科学フロンティア研究所)
岡 博文 (材料科学高等研究所)
武藤 俊哉 (電子光理学研究センター)
相田 努 (未来科学技術共同研究センター)



研究所若手アンサンブル